

山元町小・中学校再編の整備方針(案)の取りまとめについて

1 山元町小・中学校再編検討の経緯

全国的な少子高齢化や先の東日本大震災の影響等により、本町においても児童生徒の減少が進んでいる状況です。

このような状況の中、教育委員会では平成25年3月に「山元町小・中学校教育環境整備方針」を策定し、「長期的な視野から小学校2学区、中学校1学区」とする学校再編に関する基本方針を示し、震災により被災した中浜小学校と山下第二小学校の併設状態解消を最優先に検討し、併せて将来の学校再編について幅広い視点から検討が必要であるものとしたものでした。

しかし、本町の人口は前回の再編を検討した平成25年当時の予想を上回る減少傾向にあり、これに伴い児童生徒数も予想以上に減少が進み、近い将来、小学校での複式学級の編制や中学校では生徒数減少による専門教科教員の講師対応や部活動への影響を考慮するとともに、「児童生徒にとってよりよい学び(学校生活)ができる環境をつくる」ことを第一義に、改めて小・中学校再編の検討を行ったものです。

なお、検討にあたっては「山元町小・中学校再編検討委員会」を平成29年11月に立ち上げ検討・協議を行っておりましたが、平成30年10月に検討がまとまり「山元町小・中学校再編検討報告書」として、教育委員会に対し報告を受けたものです。

(1) 検討委員会の設置

検討委員 20名、延べ14回委員会開催

(2) 住民意向調査の結果

- ①地域住民意向調査(18歳以上1,200人対象) ※無作為抽出・・・回収率42.3%
- ②小・中学校保護者意向調査(保護者625人対象)・・・回収率86.9%
- ③町内幼稚園・保育所保護者意向調査(232人対象)・・・回収率85.8%

調査数	H25年再編を 検討していくべき	H25年再編を 検討していくべき	H25年再編を 検討していくべき	検討は小学校を優先して再編を 検討していくべき	検討は中学校を優先して再編を 検討していくべき	まだ学校再編を検討する段階で はない	学校再編を検討する必要はない	行政にまかせる	わからない	その他	無回答
地域住民	508 100.0	98 19.3	119 23.4	51 10.0	65 12.8	30 5.9	14 2.8	67 13.2	45 8.9	6 1.2	13 2.6
小中学校保護者	543 100.0	128 23.6	94 17.3	34 6.3	137 25.2	23 4.2	26 4.8	42 7.7	53 9.8	4 0.7	2 0.4
保育所幼稚園保護者	199 100.0	50 25.1	41 20.6	24 12.1	38 19.1	5 2.5	2 1.0	13 6.5	20 10.1	5 2.5	1 0.5
全体	1250 100.0	276 22.1	254 20.3	109 8.7	240 19.2	58 4.6	42 3.4	122 9.8	118 9.4	15 1.2	16 1.3

「今後、何らかの形で学校再編に向けて検討していく必要がある」とした回答

2 小・中学校の現状と課題

(1) 児童・生徒の推移

(2018年4月1日基準)

小学校名	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
坂元小学校	14	15	15	8	15	9	10
1年生	12	14	15	15	8	15	9
2年生	13	12	14	15	15	8	15
3年生	12	13	12	14	15	15	8
4年生	19	12	13	12	14	15	15
5年生	27	19	12	13	12	14	15
6年生	97	85	81	77	79	76	72
全児童数	28	33	31	34	28	36	36
山下小学校	28	28	33	31	34	28	36
1年生	28	28	33	31	34	28	36
2年生	35	28	28	33	31	34	28
3年生	28	35	28	28	33	31	34
4年生	39	28	35	28	28	33	31
5年生	34	39	28	35	28	28	33
6年生	192	191	183	189	182	190	179
全児童数	11	3	11	13	8	13	8
山下第一小学校	11	11	3	11	13	8	13
1年生	11	11	3	11	13	8	13
2年生	9	11	11	3	11	13	8
3年生	9	11	11	11	3	11	13
4年生	14	9	11	11	11	3	11
5年生	9	14	9	11	11	3	11
6年生	17	9	14	9	11	11	3
全児童数	71	57	59	58	57	59	56
山下第二小学校	19	21	15	21	13	13	17
1年生	12	19	21	15	21	13	13
2年生	13	12	19	21	15	21	13
3年生	14	13	12	19	21	15	21
4年生	20	14	13	12	19	21	15
5年生	18	20	14	13	12	19	21
6年生	96	99	94	101	101	102	100
全児童数	72	72	72	72	76	64	71
全小学校	63	72	72	72	76	64	71
1年生	70	63	72	72	72	72	76
2年生	68	70	63	72	72	72	76
3年生	87	68	70	63	72	72	72
4年生	87	68	70	63	72	72	72
5年生	96	87	68	70	63	72	72
6年生	456	432	417	425	419	427	407
全児童数							

中学校名	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
坂元中学校	12	27	19	12	13	12	14
1年生	22	12	27	19	12	13	12
2年生	31	22	12	27	19	12	13
3年生	65	61	58	58	44	37	39
全生徒数	59	69	68	56	57	51	58
山下中学校	66	59	69	68	56	57	51
1年生	66	59	69	68	56	57	51
2年生	81	66	59	69	68	56	51
3年生	206	194	196	193	181	164	166
全生徒数	71	96	87	68	70	63	72
全中学校	88	71	96	87	68	70	63
1年生	112	88	71	96	87	68	70
2年生	271	255	254	251	225	201	205
3年生							
全生徒数							

(2) 小・中学校施設の状況(校舎)

学校名	区分	建設年度	構造	階数	経過年数	可能教室数	備考
坂元小	校舎	S55、S56	RC	3			
山下小	校舎						
山下一小	校舎						
山下二小	校舎						
坂元中	校舎						
山下中	校舎						

(3) 小・中学校の課題・必要性

①小学校の課題

児童数減少により複式学級が懸念される状況ではあるが、宮城県独自の学級編制の弾力化では、「二の学年において、対象学年の児童数の合計が13人以上であり、二の学年の児童で学級編制（複式学級）を行わず、同学年の児童で学級編制を行う場合」複式加配として教職員が配置され、複式学級を避けることができる。

また、学年によっては極端な男女比のアンバランスによる、子どもたちの学習活動や学校生活への心配・不安も懸念される。

②中学校の課題

坂元中学校は、学級数の関係で教員が9教科配置になっておらず、非常勤講師にて対応していることから学力・学習面での配慮が懸念される。

坂元中学校、山下中学校ともに、部員数が減少に伴い十分な部活動やチーム編成が出来ない状況となっている。

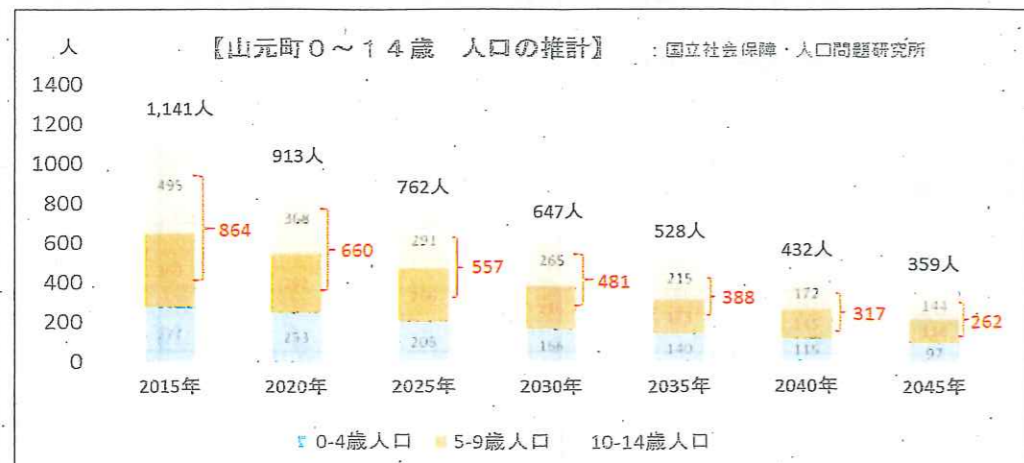
▼各中学校部活動の状況

2018.04 時点

	団体戦最低 必要人数	個人戦	坂元中学校					山下中学校					計			合 計
			1年生	2年生	1+2年生	3年生	合計	1年生	2年生	1+2年生	3年生	合計	1年生	2年生	3年生	
野 球	9人	無し	4	3	7	8	15	7	1	8	8	16	11	4	16	31
サッカー	8人	無し	-	-	-	-	-	3	8	11	6	17	3	8	6	17
ソフトボール	9人	無し	-	-	-	-	-	0	0	0	3	3	0	0	3	
男子ソフトテニス	4人	有り	-	-	-	-	-	5	4	9	7	16	5	4	7	16
女子ソフトテニス	4人	有り	2	3	5	3	8	3	13	16	7	23	5	16	10	31
男子バレー	6人	無し	-	-	-	-	-	1	7	8	4	12	1	7	4	12
女子バレー	6人	無し	2	4	6	2	8	10	5	15	12	27	12	9	14	35
男子バスケット	5人	無し	1	5	6	0	6	0	2	2	5	7	1	7	5	13
女子バスケット	5人	無し	1	2	3	3	6	5	3	8	5	13	6	5	8	19
男子卓球	6人	有り	1	4	5	4	9	5	3	8	3	11	6	7	7	20
女子卓球	6人	有り	-	-	-	-	-	9	9	18	6	24	9	9	6	24
吹奏楽	-	無し	1	1	2	11	13	4	1	5	8	13	5	2	19	26
男子剣道	3人	有り	-	-	-	-	-	1	1	2	0	2	1	1	0	2
女子剣道	3人	有り	-	-	-	-	-	2	1	3	0	3	2	1	0	3
男子柔道	3人	有り	-	-	-	-	-	1	1	2	0	2	1	1	0	2
女子柔道	2人	有り	-	-	-	-	-	0	1	1	1	2	0	1	1	2
美術	-	-	-	-	-	-	-	2	6	8	6	14	2	6	6	14
計			12	22	34	31	65	58	66	124	81	205	70	88	112	270

＝団体種目で部員不足が懸念される部活動

(4) 本町の将来人口（0～14歳）の推計



3 小・中学校再編の方針

検討委員会にて審議し取りまとめられた最終報告書を尊重し、平成25年度策定の「山元町小・中学校教育環境整備方針」を一部見直し、「小学校1学区」、「中学校1学区」とし、今後の小・中学校再編の整備方針と位置付けるものとする。

(1) 小学校の再編の方針

①方向性

「小学校は将来的に1学区として再編を進める」

※中学校再編後、児童数の推移等を見据えながら、目標年を設定し最終的に小学校1学区として調整し、目標は概ね10年後を目途として再編を進める

②課題等

- ・地域、保護者、子どもたちへの説明、整理
- ・再編時期の決定と小中一貫校（義務教育学校、併設型小中学校）も視野に、閉校・開校に向けた事務・手続等の洗い出し
- ・再編に向けた校地・校舎等の検討、通学の安全と手段の検討
- ・廃止校の校地・校舎等施設の活用策の検討

(2) 中学校の再編の方針

①方向性

「中学校は早期に1学区として再編を進める」

※今後、坂元・山下中学校の各種交流活動を推進し、地域も含め子どもたちがスムーズに1つの中学校に再編できるよう努める。2021年4月を目途に、現山下中学校を活用し再編を進める。

②課題等

- ・地域、保護者、子どもたちへの説明、整理
- ・坂元、山下中学校の閉校・再編後の開校に向けた事務・手続等の洗い出し
- ・校舎及び敷地におけるキャパシティの確認⇒改修・増築による大綱の可能性の確認
- ・通学の安全と手段の検討
- ・廃止校の校地・校舎等施設の活用策の検討

4 小・中学校再編を進めるにあたっての留意点

- (1) 児童生徒への配慮
- (2) 魅力ある学校づくり
- (3) 保護者・地域住民の理解と協力
- (4) 通学の負担軽減と安全確保
- (5) 部活動のあり方
- (6) 記録の保存と廃校後の施設・設備の利活用

5 今後の学校再編の進め方

(1) 住民説明会の開催

日時 平成30年12月2日（日）

10：00～ 坂元地域交流センター「おもだか館」 2階 防災研修室

13：30～ 山下地域交流センター「ひだまりホール」 3階 研修室